Canon

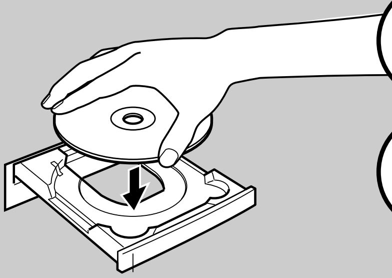
CanoScan LiDE 90
キヤノスキャン　ライド

まず使えるようにしよう

スキャナ基本ガイド

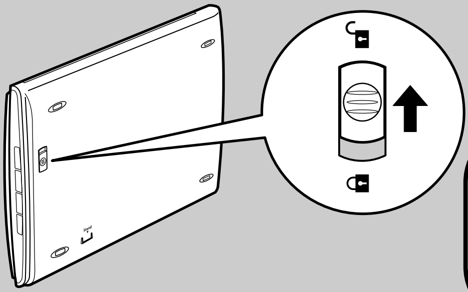
セットアップから基本的な使いかたを説明しています。詳しい操作方法は、セットアップCD-ROMに入っている電子マニュアル「スキャンガイド」をご覧ください。

1 ソフトウェアをインストールします

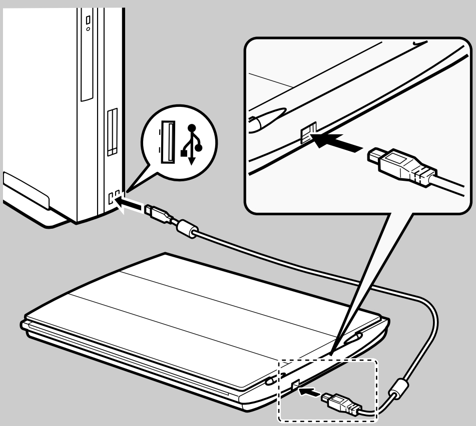


p.5 ▶ Windows
p.8 ▶ Macintosh

2 スキャナのロックを解除し、コンピュータと接続します



p.10〜p.11



準備しよう

スキャンしてみよう

もっと知ろう

ご使用前にかならず本書をお読みください。また、いつでも使用できるように大切に保管してください。

QT51316V02

マニュアルについて

箱を開けたら

STEP 1



本書

まず使えるようにしよう - スキャナ基本ガイド -

箱を開けてからスキャナをセットアップし、スキャンをするまでの一連の作業を順を追って説明しています。はじめてお使いになるときは、かならずこのマニュアルをお読みください。

STEP 2 パソコンの画面で見るマニュアル



電子
マニュアル

スキャンガイド（電子マニュアル）

詳しい手順や目的別スキャン、ScanGearやMP Navigator EXの使いかた、きれいにスキャンするためのヒント、困ったときの対処方法など、スキャナを使いこなすために必要な情報がまとめてあります。（→ P.30「もっと詳しく知りたいときは」）

付属のアプリケーションのマニュアル

付属のアプリケーションと共に、以下の電子マニュアルが含まれています。これらのマニュアルは、ソフトウェアをインストールすると自動的にコンピュータへインストールされます。起動方法については、「アプリケーションソフトの紹介」（P.35）をご覧ください。

- **ArcSoft PhotoStudio マニュアル(PDF)**
- **読取革命Lite マニュアル(HTML)**
- **ファイル管理革命Lite マニュアル(HTML)（Windowsのみ）**

Windows

PDF形式のマニュアルを表示するには、Adobe® Reader®/Adobe® Acrobat® Reader®などが必要です。お使いのコンピュータにインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードできます。

・本書では、Windows Vista™ operating systemでスキャナを操作している場合の画面で説明しています。特にことわりのない限り、他のWindows®やMacintosh®でも操作方法は同じです。
・画面表示はOSやアプリケーションソフトによって、若干異なります。また、画面表示は一部合成しています。
・本書では、Windows Vistaの各EditionをWindows Vista、Windows XP Home EditionとWindows XP ProfessionalをWindows XPと記載しています。また、特に制限がない場合、Windows 2000、Windows XP、Windows VistaをWindowsと記載しています。

目　次

準備しよう

スキャンしてみよう

もっと知ろう

困ったときには

こんなことができます <本体のボタンを使って>

＊スキャン方法は「本体のボタンを使ってスキャンする」（→P.18）をご覧ください。

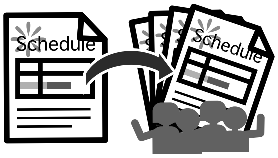
昔の写真をスキャンしてデジタル写真集に



机を占領している書類や資料をPDFにして



旅行の日程表を人数分コピー

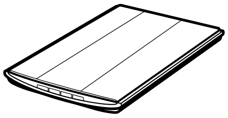


料理のレシピや絵手紙をスキャンしてメール添付で送る

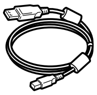


1 パッケージの内容を確認する

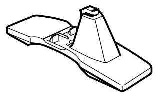
パッケージの内容を確認してください



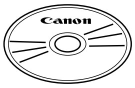
スキャナ本体



USBケーブル



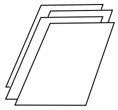
縦置き用スタンド



セットアップCD-ROM



まず使えるようにしよう
（スキャナ基本ガイド）

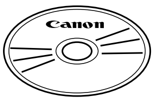


・安全にお使いいただくためには
・サポートガイド
・保証書（外箱に貼付）

参考
万一、不足しているものや損傷しているものがある場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。
説明書およびその他ガイド類は、いつでも使用できるように大切に保管してください。

付属のCD-ROMについて

■セットアップCD-ROM



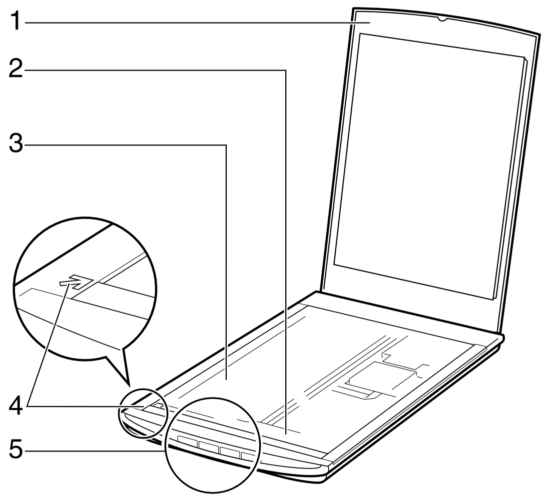
付属のセットアップCD-ROMには、以下の主なソフトウェアと電子マニュアル「スキャンガイド」が入っています。ご使用のコンピュータのハードディスクへインストールしてご使用ください。

重要
セットアップ CD-ROM には、紛失や破損すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれています。使用後も紛失しないように大切に保管してください。万一、紛失、破損した際は「スキャナドライバを新しくするときは？」（P.45）をご覧ください。

スキャナドライバ	ScanGear（スキャンギア）
ユーティリティソフト	MP Navigator EX（エムピー・ナビゲーター・イーエックス）
画像編集（フォトレタッチ）ソフト	ArcSoft PhotoStudio（アークソフト・フォトスタジオ）
活字カラーOCRソフト	読取革命Lite（ヨミトリカクメイ・ライト）
画像/文書ファイリングソフト	ファイル管理革命Lite（ファイルカンリカクメイ・ライト）（Windowsのみ）
電子マニュアル	スキャンガイド

※ 各ソフトウェアについては、「スキャナドライバを使ってスキャンする」（P.25）、「アプリケーションソフトの紹介」（P.35）をご覧ください。
※ 電子マニュアルの見かたについては、「もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）」（P.30）をご覧ください。
※ 各ソフトウェアのインストール容量は、セットアップCD-ROMの「おまかせインストール」画面でご確認ください。

2 スキャナ各部の名称



1 **原稿台カバー**
セットした原稿を押さえます。

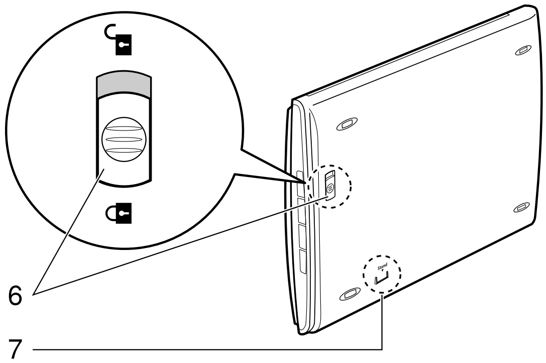
2 **原稿読み取りユニット**
光をあてて、原稿を読み取るスキャナの心臓部です。

3 **原稿台**
スキャンする原稿を置きます。

4 **原稿位置合わせマーク**
原稿の角をこのマークに合わせます。

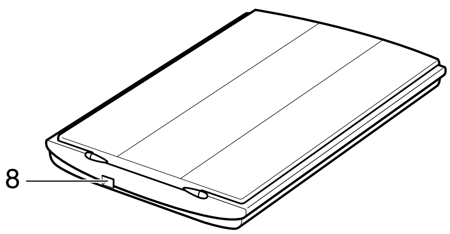
5 **EZ（イージー）ボタン（→P.18）**
ボタンを押すだけで簡単に目的別のスキャンができます。

■ COPY（コピー）ボタン
■ PHOTO（フォト）ボタン
■ PDF（ピーディーエフ）ボタン
■ E-MAIL（Eメール）ボタン



6 **ロックスイッチ（→P.10）**
原稿読み取りユニットをロック、または解除します。

7 **スタンド取り付け位置（→P.33）**
スキャナを縦置きにするとき、スタンドのフックを取り付けます。



8 **USBコネクタ**
付属のUSBケーブルを接続するコネクタです。

> **重要**
> このスキャナには、電源スイッチや電源ランプはありません。AC アダプタや電源ケーブルは不要です。コンピュータとスキャナを USB ケーブルで接続し、コンピュータの電源を入れたときに、スキャナの電源も入ります。

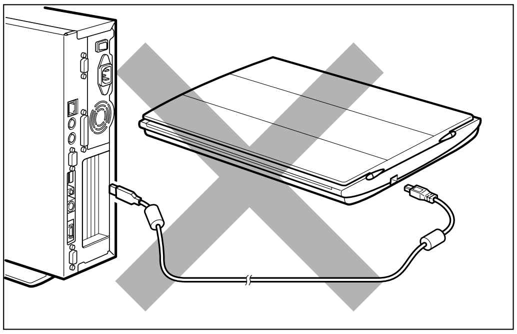
3 ソフトウェアをインストールする

スキャナを使用するには、ソフトウェアのインストールが必要です。まず、以下の注意をお読みになってから、「Windowsにインストールする」（P.5）、「Macintoshにインストールする」（P.8）にお進みください。

インストール前の注意点

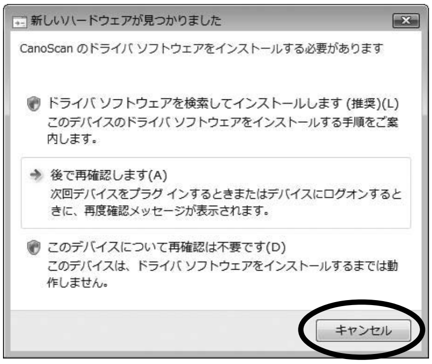
スキャナを接続する前にソフトウェアをインストールしてください。

ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータに接続してしまうと、スキャナが正常に動作しなくなる原因になります。十分に注意してください。



重要　スキャナをコンピュータに接続しないでください。もし接続している場合は、USBケーブルをはずしてください。

参考　**Windowsで右のような画面が表示されたときは**
パソコン側のUSBケーブルを抜き、[キャンセル] ボタンをクリックして画面を消してください。
※ ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータへ接続した場合、この画面が表示されます。
（お使いのコンピュータにより若干表示が異なります。）



起動しているプログラムはあらかじめ終了してください。

ウイルス検知プログラムやシステムに常駐するプログラムを含め、起動しているすべてのプログラムは、あらかじめ終了しておいてください。

ハードディスクの空き容量を確認してください。

ハードディスクに十分な空き容量がない場合は、「困ったときには」の「インストールのトラブル：症状3」（P.37）を参考に、不要なファイルやアプリケーションソフトを削除してください。

「Windowsにインストールする」☞ P.5
「Macintoshにインストールする」☞ P.8

参考　インストールがうまくできなかった場合は、「困ったときには」の「インストールのトラブル」（P.36～37）をご覧ください。

Windowsにインストールする

重要

Windows を複数のユーザー設定でお使いのかたへ
- ソフトウェアのインストールはAdministrator（システム管理者）が行ってください。
- 複数ユーザー設定をしていないときは、そのままインストールを続けてください。
  詳しくは、Windowsのマニュアルやヘルプをご覧ください。

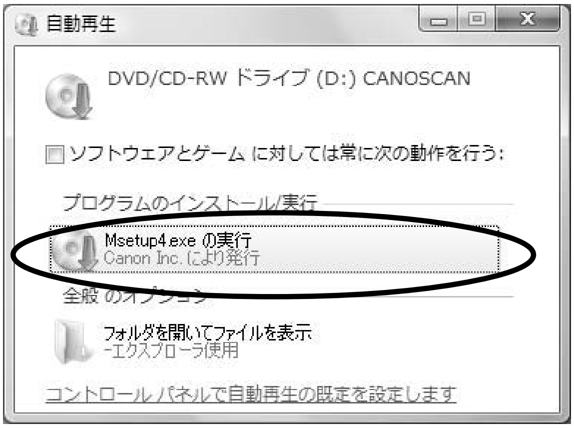
Windows

1 コンピュータの電源を入れ、セットアップCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

▼ 自動再生画面が表示されます。
Windows　Vista をお使いの場合
→手順２へ
Windows XP/2000 をお使いの場合
→手順４（P.6）

2 [Msetup4.exeの実行] ボタンをクリックします。

▼ ユーザーアカウント制御画面が表示されます。



3 [続行] ボタンをクリックします。

▼ メインメニュー画面が表示されます。



参考

セットアップCD-ROMをセットしても画面が自動的に表示されないときは、「困ったときには」の「インストールのトラブル:症状2」（P.36）をご覧ください。

Windows

4 ［おまかせインストール］ボタンをクリックします。

▼「おまかせインストール」の一覧と、各ソフトウェアの説明が表示されます。

ここでは、すべてのソフトウェアをインストールする「おまかせインストール」をおすすめします。
ソフトウェアを選択してインストールするときは「選んでインストール」を選んでください。



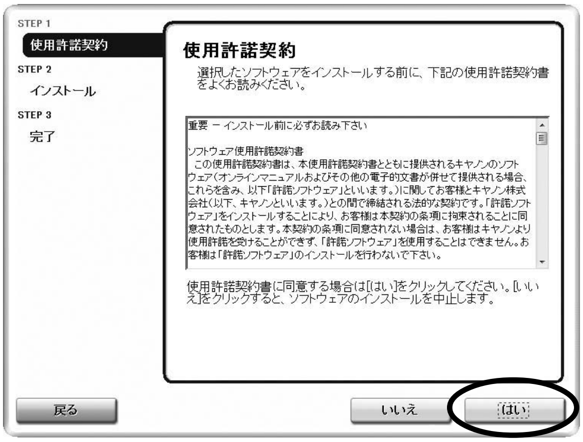
5 ［インストール］ボタンをクリックします。

CD-ROM内のすべてのソフトウェアをインストールします。

▼ソフトウェア使用許諾契約の画面が表示されます。



6 使用許諾契約をよくお読みになり、［はい］ボタンをクリックします。



7 インストールが開始されます。

▼ インストールの進行状況画面が表示されます。

以下のソフトウェアがインストールされます。

- ScanGear
- 電子マニュアル（スキャンガイド）
- MP Navigator EX
- Solution Menu



8 右のAdobe RGB (1998) の使用許諾画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

引き続き、各アプリケーションソフトのインストール画面で、[はい]［次へ］ボタンなどをクリックします。

以下のソフトウェアがインストールされます。

- Adobe RGB (1998)※
- ArcSoft PhotoStudio
- 読取革命Lite
- ファイル管理革命Lite

※ Adobe RGB(1998)は、MP Navigator EXの「JPEG/Exifファイルを Adobe RGBで保存する」や「かんたんカラーマッチング」機能を使用するために必要です。



9 [再起動] ボタンをクリックします。

パソコンを再起動しないと、スキャナを使用できません。



10 再起動のあと、セットアップCD-ROMを取り出します。

再起動後、Solution Menu画面が表示されます。（→P.16）
ここでは、Solution Menu画面のメニューをクリックしないでください。

> **重要**
> セットアップCD-ROMには、紛失や破損すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれています。使用後も大切に保管してください。

次は「スキャナを準備する」☞ P.10

Macintoshにインストールする

重要

Mac OS Xを複数のユーザ(アカウント)でお使いのかたへ
かならず登録した管理者のアカウントでログインしてソフトウェアをインストールしてください。追加したアカウントにコンピュータの管理権が設定されていてもソフトウェアはインストールできません。

1 コンピュータの電源を入れ、セットアップCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。



2 [Setup] アイコンをダブルクリックします。

3 管理者(登録したユーザ)の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックしてください。

▼ メインメニュー画面が表示されます。

参考

パスワードを忘れたときは、Macintoshコンピュータ、またはMac OS Xに付属の「Welcome to Mac OS X」、あるいは「インストール&設定ガイド」をご覧ください。



4 [おまかせインストール] ボタンをクリックします。

▼ おまかせインストールの一覧と、各ソフトウェアの説明が表示されます。

ここでは、すべてのソフトウェアをインストールする「おまかせインストール」をおすすめします。
ソフトウェアを選択してインストールするときは「選んでインストール」を選んでください。



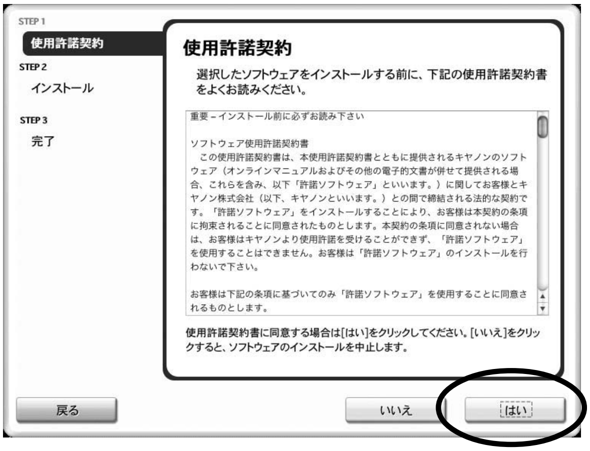
5 [インストール] ボタンをクリックします。

CD-ROM内のすべてのソフトウェアをインストールします。
▼ ソフトウェア使用許諾契約の画面が表示されます。



Macintosh

6 使用許諾契約をよくお読みになり、[はい] ボタンをクリックします。



7 インストールが開始されます。

▼ インストールの進行状況画面が表示されます。

以下のソフトウェアがインストールされます。

- ScanGear
- 電子マニュアル（スキャンガイド）
- MP Navigator EX

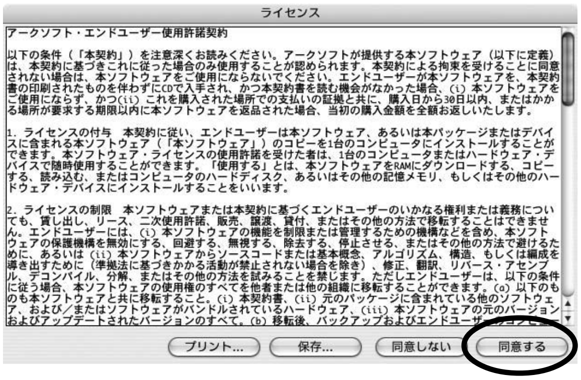


8 右のアークソフトの使用許諾画面が表示されたら、[同意する] をクリックします。

引き続き、各アプリケーションソフトのインストール画面で、[はい] [次へ] ボタンなどをクリックします。

以下のソフトウェアがインストールされます。

- ArcSoft PhotoStudio
- 読取革命Lite



9 [再起動] ボタンをクリックします。

パソコンを再起動しないと、スキャナを使用できません。



10 再起動のあと、セットアップCD-ROMを取り出します。

> **重要** セットアップ CD-ROM には、紛失や破損すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれています。使用後も大切に保管してください。

次は「スキャナを準備する」☞ P.10

Macintosh

4 スキャナを準備する

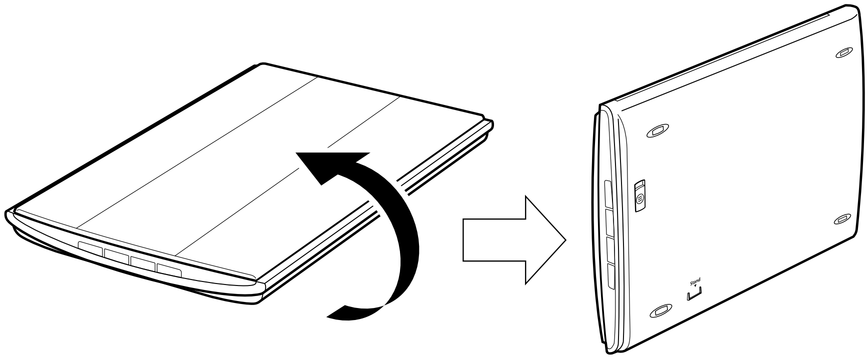
スキャナのロックを解除する

まずはじめに、輸送時の破損防止のためのロック（原稿読み取りユニットを固定）を解除します。

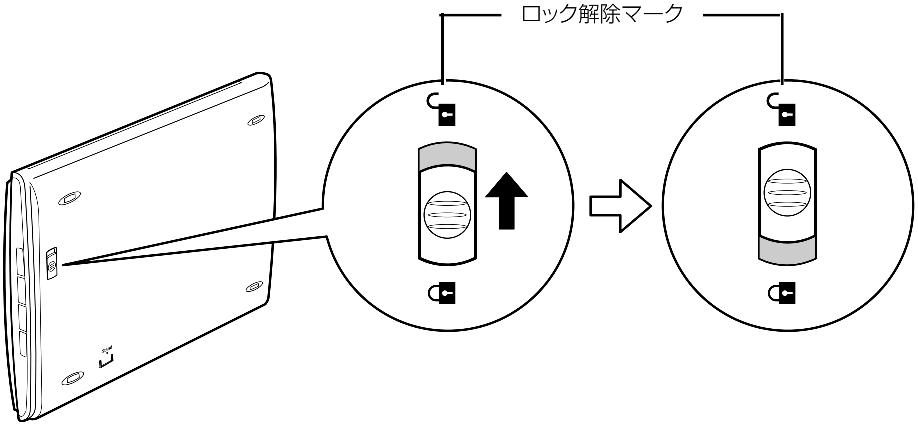
> **重要** スキャナをコンピュータに接続する前に、かならずロックを解除してください。ロックを解除しないで使用すると、故障やトラブルの原因となることがあります。

1 **スキャナのオレンジ色のテープをはがします。**

2 **スキャナを下図のように傾けます。**



3 **本体底面のロックスイッチを、ロック解除マーク（🔓）の方向に動かして、ロックを解除します。**



4 **スキャナを元に戻します。**

> **重要** スキャナを移動したり輸送したりするときは、原稿読み取りユニットを固定するため、ロックスイッチをロックマーク（🔒）の方向に動かしてかならずロックしてください。

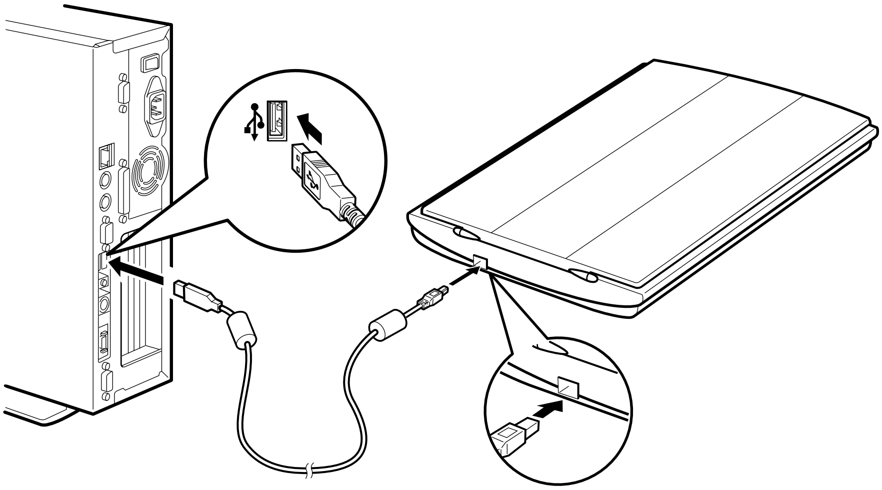
スキャナをコンピュータに接続する

ロックを解除したあと、スキャナをコンピュータに接続します。

スキャナのロックが解除されていることを確認します。（→P.10）

1 付属のUSBケーブルをスキャナとコンピュータに接続します。

USB ケーブルのプラグは、コンピュータ側とスキャナ側で形が異なります。それぞれの形と差し込み方向に注意して接続してください。



重 要

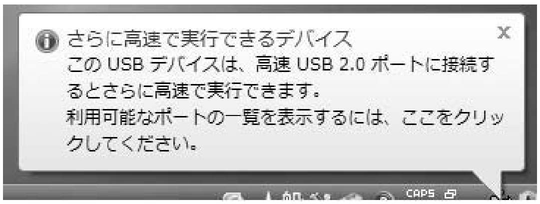
USB ケーブルは、かならず付属のものをご使用ください。他の USB ケーブルをご使用になると故障の原因となることがあります。

参 考

電源について

このスキャナには電源スイッチが付いていません。コンピュータとスキャナを USB ケーブルで接続してあれば、スキャナの電源はコンピュータの電源に連動して「入 / 切」します。また、コンピュータの電源が入っているときに、スキャナの USB ケーブルを抜き差ししてスキャナの電源を「入 / 切」することもできます。

USB(USB1.1 相当)のポートに接続後、右図または類似したメッセージが表示されたときは、☒をクリックして閉じてください。USB 2.0 よりデータ転送速度が遅くなりますが、問題なくスキャナを使用できます。



これでスキャナの接続は終了です。

「スキャンする」☞ P.12

5 スキャンする

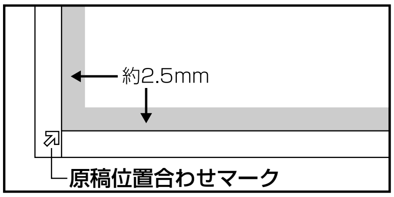
スキャナの動作確認をする

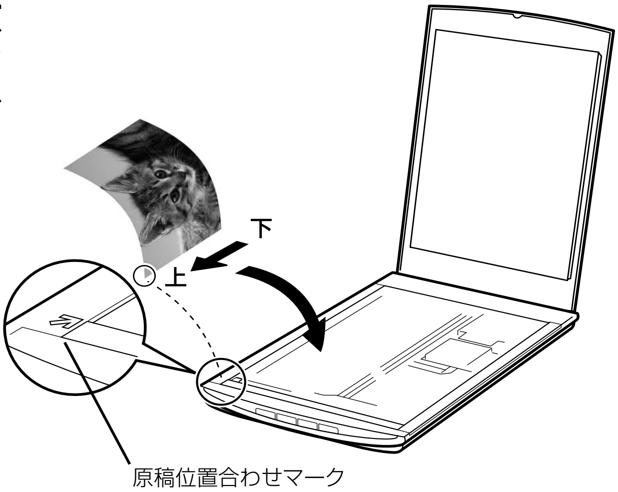
スキャンするには、最初に、スキャンするために必要なソフトウェア（スキャナドライバ）を起動して、お使いのコンピュータにスキャナを認識させます。
ここでは、フォトレタッチソフト「ArcSoft PhotoStudio」とスキャナドライバ「ScanGear」を使って、スキャナの動作確認をする手順について説明します。スキャンする原稿には、カラー写真原稿をご用意ください。この操作には、セットアップCD-ROMからソフトウェアのインストールが必要です。（→P.4～9）

重要 手順の途中でソフトウェアやスキャナがうまく動作しなくなった場合は、「困ったときには」の「スキャンのトラブル」（P.38～41）をご覧ください。

1 原稿の読み取る面を下向きにし、原稿の上端を原稿位置合わせマークに合わせてセットしたあと、原稿台カバーを閉じます。

参考 原稿位置合わせマークから内側に最大約2.5mmの範囲は読み取れません。





2 ArcSoft PhotoStudioを起動します。

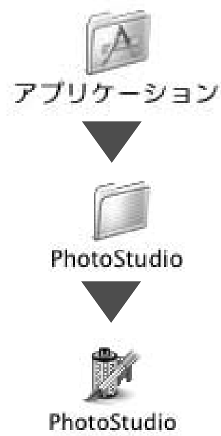
Windows

[スタート]メニューの［(すべての）プログラム］から［ArcSoft PhotoStudio 5.5］→［PhotoStudio 5.5］を選択して、ArcSoftPhotoStudio を起動します。



Macintosh

Macintosh HDの［アプリケーション］フォルダを開き、［PhotoStudio］フォルダ内の［PhotoStudio］アイコンをダブルクリックします。



3 スキャナを選択します。

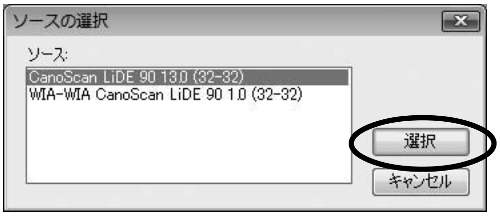
［ファイル］メニューから［ソースの選択］を選択します。

Windows



「ソースの選択」画面で、**CanoScan LiDE 90**を選択して［選択］をクリックします。

＊ WIA-CanoScan LiDE 90（スキャナ名）が表示された場合は選択しないでください。



※お使いのコンピュータにより若干表示が異なります。

Macintosh



「ソースを選択」画面で、**CanoScan LiDE 90**を選択して［OK］をクリックします。

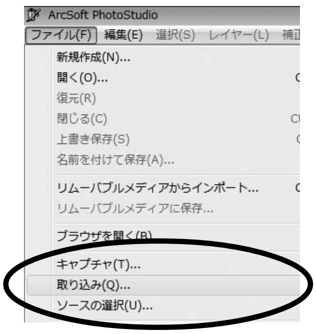


> **参考** この操作は、最初に設定しておけば２回目以降必要ありません。ただし、他のスキャナやデジタルカメラを選択したあとは、この操作が必要です。アプリケーションソフトによっては毎回設定するものもあります。

4 ScanGearを起動します。

メニューバーの（取り込みアイコン）をクリックするか、［ファイル］メニューの［取り込み］を選択します。

Windows



Macintosh

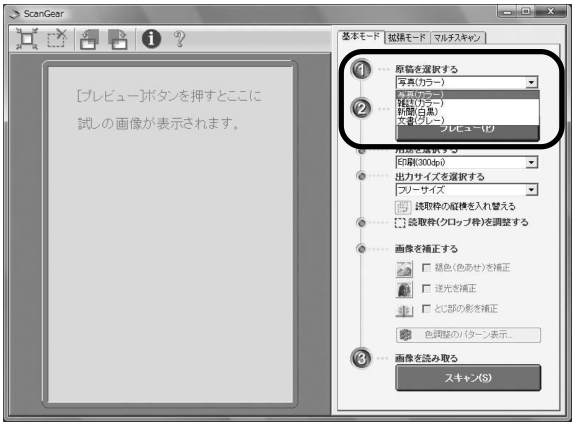


▼ScanGearが起動します。

ここではScanGearの「基本モード」での操作を紹介します。
基本モードでは、① 原稿を選択する → ② 試しの画像を表示する［プレビュー］→ ③ 画像を読み取る［スキャン］、の3つの操作（手順5→6→8）で簡単にスキャンできます。

5 ① 原稿を選択します。

ここでは用意した原稿に合わせ、「原稿を選択する」のプルダウンメニューから［写真（カラー）］を選択します。



6 ② 試しの画像を表示します。

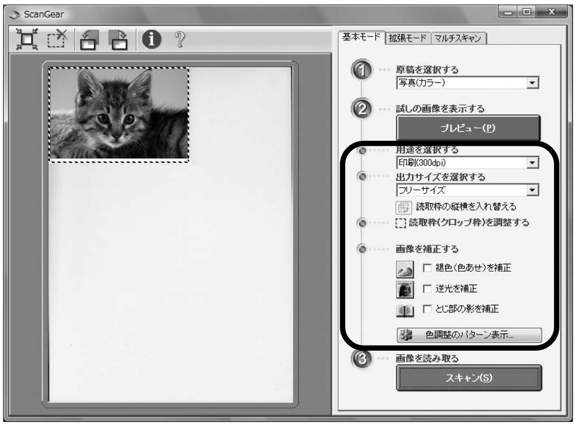
［プレビュー］ボタンをクリックします。
▼ キャリブレーションが始まります。
約1～2分で終わり、ScanGearの画面にプレビュー画像が表示されます。

> **参考**
> **キャリブレーションとは**
> 初めてスキャンを行うときや、一定回数スキャンしたときに、正しい色合いを調整するために自動的に行われます。
> キャリブレーションが始まったら表示されるメッセージに従い、終わるのを待って次の操作へ進んでください。



7 必要があれば以下の設定を行います。

- **用途を選択する**
  印刷（300dpi）と画面表示（150dpi）から選択できます。
- **出力サイズを選択する**
  印刷の場合はL判やはがきなど、画面表示の場合はピクセルサイズから選択できます。「フリーサイズ」は原稿を等倍でスキャンします。
- **読取枠（クロップ枠）を調整する**
  クロップ枠（スキャンする範囲）の大きさや位置を設定します。
- **画像を補正する**
  色あせや逆光の補正、とじ部の影補正、色調整パターン表示からカラーバランスを選択できます。



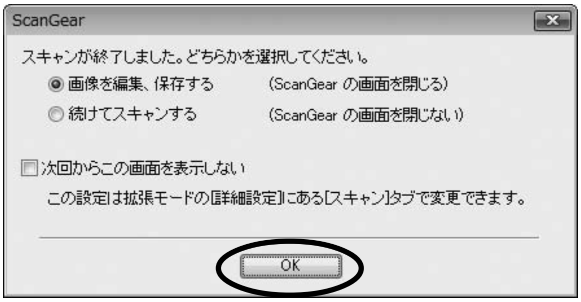
> **重要**
> スキャナの動作中には、スキャナ本体に手を触れたり、振動を与えないでください。画像がぶれるなどして正しい画像結果が得られないことがあります。

8 画像を読み取ります。

［スキャン］ボタンをクリックします。
▼本スキャンが始まり、原稿を読み取ります。



9 「スキャンが終了しました」というメッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックしてください。



▼ScanGearの画面が閉じ、画像編集ソフトArcSoft PhotoStudioの画面に読み取った画像が表示されます。

ここまでの操作でArcSoft PhotoStudioにスキャンした画像が表示されれば、スキャナ本体やソフトウェアの動作は正常です。



次のページへ

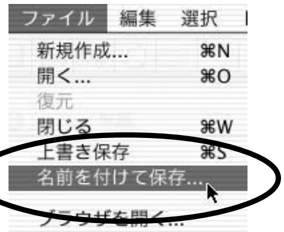
10 画像を保存します。

［ファイル］メニューから［名前を付けて保存］を選択します。

Windows

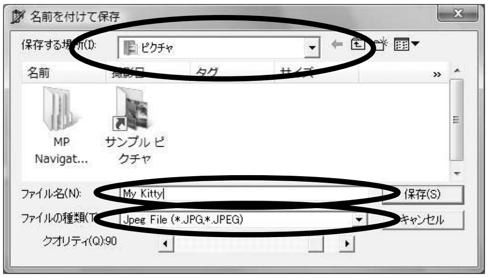


Macintosh



▼「名前を付けて保存」の画面が表示されます。

※ 画面の表示はお使いのコンピュータにより異なります。



Windowsの場合は、［保存する場所］、［ファイル名］、［ファイルの種類］をそれぞれ指定して、［保存］をクリックします。



Macintoshの場合は、［名前］、［場所］、［フォーマット］をそれぞれ指定して、［保存］をクリックします。

11 ArcSoft PhotoStudioの閉じるボタン（×ボタン）をクリックして終了します。

これでスキャナの動作確認は終了です。

Windows Solution Menuとは

(ソリューション・メニュー)

画面メニューをクリックするだけでMP Navigator EXや電子マニュアルを起動することができます。ソフトウェアのインストール直後、パソコンを再起動した後に表示されます。

Solution Menuの画面



＊ デスクトップのSolution Menuをダブルクリックしても起動することができます。



6 いろいろなスキャン方法

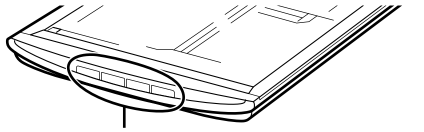
次の３つの方法でスキャンできます。目的に応じて最適なスキャン方法を選んでください。

本体のボタンを使ってスキャンする

スキャナ本体のボタン（EZ（イージー）ボタン）を押してスキャンできます。EZボタンを使えば、コンピュータでソフトウェアを起動することなく簡単にスキャンできます。

こんなときに

- スキャンした原稿を複数のPDF文書として保存したい
- 原稿をスキャンしてコピーしたい
- 原稿をスキャンして画像を取り込みたい
- スキャンした画像をメールに添付したい



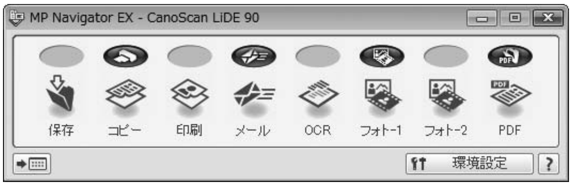
詳細はP.18をご覧ください。

付属のソフトを使ってスキャンする

付属のソフト（MP Navigator EX）を使ってスキャンできます。スキャンした画像は指定したアプリケーションに自動的に取り込まれるので、PDF作成、メールへの画像添付、OCRソフトへの取り込みなど、目的にあわせた設定で続けてスキャンしたい場合に便利です。

こんなときに

- 複数の原稿を一度にスキャンして別々のPDF文書として保存したい
- 原稿をスキャンしてコピーしたい
- レイアウトを設定してプリントしたい
- スキャンした原稿をメールに添付したい
- スキャンした原稿をOCRソフトに取り込んで、テキストデータとして編集したい
- スキャンした原稿を指定したフォルダに保存したい



詳細はP.22をご覧ください。

スキャナドライバを使ってスキャンする

TWAIN（トウェイン）※対応のスキャナドライバを使ってアプリケーションソフトからスキャンできます。詳しい画像設定でスキャンをしたい場合にお使いください。

こんなときに

- 試しの画像を見てから原稿をスキャンしたい
- 複数の原稿を一度にスキャンしたい
- 色の調整や補正をしてスキャンしたい



詳細はP.25をご覧ください。

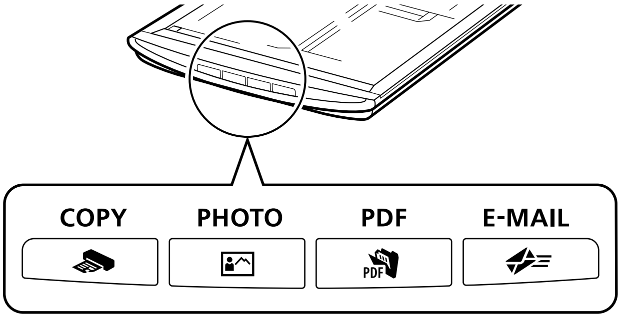
※TWAINは、画像を取り込む機器などを接続するための標準規格です。

7 本体のボタンを使ってスキャンする（EZボタン）

EZ（イージー）ボタンとは

スキャナ本体の4つのボタンを「EZ（イージー）ボタン」と呼びます。スキャナに原稿をセットしてEZボタンを押すだけで、PDF文書の作成や、原稿の印刷、画像のメール添付などができます。各ボタンの設定は、MP Navigator EXを使って変更できます。

※MP Navigator EXについては、「付属のソフトを使ってスキャンする（MP Navigator EX）」（P.22）をご覧ください。



COPY（コピー）ボタン .... 原稿をスキャンして、プリンタで印刷します。

PHOTO（フォト）ボタン .... 原稿をスキャンして、アプリケーションソフトに取り込みます。

PDF（ピーディーエフ）ボタン .... 原稿をスキャンして、簡単にPDF文書を作成し保存することができます。

E-MAIL（Eメール）ボタン .... 原稿をスキャンして、新規メールにスキャンされた画像を添付します。メール添付に適したファイル容量に設定されています。

重要

EZ ボタンを使うには、セットアップ CD-ROM からすべてのソフトウェアがインストールされている必要があります。また、プリンタドライバと E メールソフトがインストールされ、プリンタと E メールが使用できる状態になっている必要があります。

※ EZボタンがうまく動作しないときは、電子マニュアル「スキャンガイド」の「困ったときには」をご覧ください。

Macintosh をお使いの方へ（EZ ボタンを使う前の設定について）

以下のコンピュータをお使いの方は、EZ ボタンを押したとき自動的に起動するアプリケーションを「MP Navigator EX」に設定しておく必要があります。

- **Mac OS X v.10.3.x をお使いの場合**
  [移動] メニューの [アプリケーション] から [Image Capture] をダブルクリックします。
  スキャナウィンドウの左下にある [オプション] をクリックし、[スキャナボタンが押されたときに起動するアプリケーション] で [MP Navigator EX1] を選び、[OK] をクリックします。
- **Mac OS X v.10.2.x（10.2.8以降）をお使いの場合**
  [移動] メニューの [アプリケーション] から [イメージキャプチャ] をダブルクリックします。
  [イメージキャプチャ] メニューから [環境設定] を選び、[スキャナのボタンを押したときに起動する項目] → [その他] → [アプリケーション] で [MP Navigator EX1.0] を選び、[開く] をクリックします。

原稿をスキャンしてプリント/コピーする（COPYボタン）

プリンタで印刷します。

参考 あらかじめコンピュータにプリンタドライバがインストールされ、スキャナ、プリンタ、コンピュータが同時に使用できる状態になっていることが必要です。ネットワーク上のプリンタでは正常に印刷できないことがあります。

1 スキャナに原稿をセットします。

2 [COPY] ボタンを押します。

▼ MP Navigator EX の画面が自動的に表示され、スキャンが始まります。

スキャンされた画像はプリンタで印刷されます。

原稿をスキャンして画像を取り込む（PHOTOボタン）

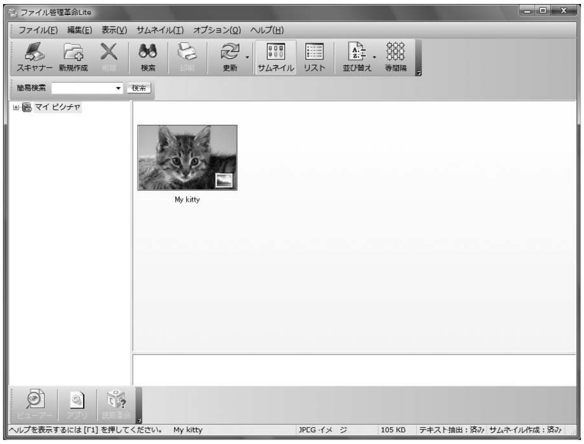
画像をスキャンして、アプリケーションソフトに表示します。

1 スキャナに原稿をセットします。

2 [PHOTO] ボタンを押します。

▼ MP Navigator EXの画面が自動的に表示され、スキャンが始まります。

スキャンした画像は、ファイル管理革命Lite（Windows）/ArcSoft PhotoStudio（Macintosh）に表示され、画像の編集や保存ができます。



※ Windowsの場合の画面例です。

原稿をスキャンしてPDF文書として保存する（PDFボタン）

スキャンした画像を、PDF文書として保存します。

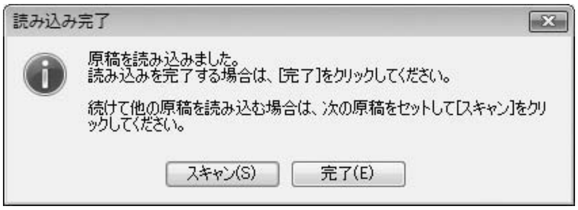
1 スキャナに原稿をセットします。

2 PDFボタンを押します。

▼ スキャンが始まり、設定値が表示されます。



▼ 1枚目の原稿のスキャンが終了すると、ページの追加または完了を選ぶメッセージが表示されます。



3 原稿の枚数に応じてページの追加または終了の操作をします。

● ページを追加する場合

スキャナに新しい原稿をセットして、[スキャン] をクリックします。追加のスキャンが終了すると、ページの追加または完了を選ぶメッセージが再び表示されます。

● 終了する場合

[完了] をクリックします。終了すると、スキャンした画像が PDF 形式で保存され、Windows ではファイル管理革命 Lite に表示されます。

原稿をスキャンしてメールに添付する（E-MAILボタン）

メールの新規メッセージに画像ファイルを添付します。

> **参考**
> あらかじめメールソフトがインストールされ、送信できる状態になっている必要があります。
> 使用できるメールソフトは以下のとおりです。
> **Windows** Windows メール（Windows Vista）、Outlook Express、 Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Mail
> **Macintosh** Mail、EUDORA、MS Entourage
> ※ Windows で動作しない場合、メールソフトの MAPI 設定が有効になっているかご確認ください。MAPI 設定の方法については、各メールソフトの説明書をお読みください。

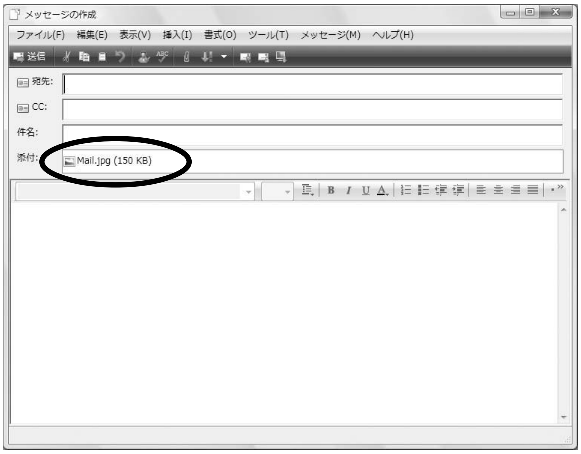
1 **スキャナに原稿をセットします。**

2 **[E-MAIL] ボタンを押します。**

▼ メールソフトが起動し、新規メッセージ画面が表示されます。スキャンされた画像は、添付ファイルとして新規メッセージに添付されます。

3 **メールの宛先、タイトル、本文などを入力し、送信します。**

メールソフトの新規メッセージ画面



> **参考**
> **スキャンした画像の保存先について**
> スキャンした画像は、初期設定では、[ピクチャ](Windows XP では[マイ ピクチャ]、Windows 2000 の場合は[My Pictures])フォルダの中の[MP Navigator EX]フォルダに保存されます。

8 付属のソフトを使ってスキャンする（MP Navigator EX）

MP Navigator EXとは

MP Navigator EXは、写真や文書などを手軽にスキャンできるユーティリティソフトです。
MP Navigator EXのワンクリックモードでは、各設定画面のスキャンボタンを押すだけで画像をスキャンし、保存や印刷、メールへの添付、PDF文書の作成などが簡単にできます。また、原稿台（A4）より大きなサイズの原稿（B4やA3）を分割してスキャンし、1枚の画像に合成することもできます。

MP Navigator EXを起動する

MP Navigator EXを起動します。

Windows

方法１：　デスクトップの MP Navigator EX アイコンをダブルクリックします。



方法２：　［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から
［Canon Utilities］→［MP Navigator EX1.0］→［MP Navigator EX 1.0］の順に選択します。

Macintosh　Macintosh HD の ［アプリケーション］ フォルダ内から ［Canon Utilities］ → ［MP Navigator EX 1.0］アイコンをダブルクリックします。

▼ MP Navigator EX のワンクリックモード画面が表示されます。

MP Navigator EXワンクリックモード画面



スキャナ本体のEZ（イージー）ボタンに連動しています。
（→P.18「本体のボタンを使ってスキャンする」）

ガイド表示ボタン

モード切り替えボタン
クリックするとナビモードに切り替わります。

環境設定ボタン
［設定］ダイアログボックスで詳細な設定をすることができます。

MP Navigator EXのボタンの機能



保存ボタン .... 原稿をスキャンし、画像を指定された保存先へ保存します。
出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。



コピーボタン .... 原稿をスキャンし、プリンタで印刷します。プリンタや用紙サイズ、
コピー枚数を設定することができます。



印刷ボタン .... 原稿をスキャンし、「印刷レイアウト画面」で用紙のサイズ･種類や
印刷方向などを決めて印刷します。写真の焼き増しや引き伸ばしが
簡単にできます。



メールボタン ...... 原稿をスキャンし、画像をメールソフトの新規メッセージに添付します。
ファイルの種類や保存先などの設定ができます。
（→P.21「使用できるEメールソフト」）



OCRボタン .... 文字原稿をスキャンし、付属のOCRソフト読取革命Liteでテキストデータと
して読み取ります。テキストデータはワープロソフトなどで編集できます。
出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。



フォト-1ボタン .... 原稿をスキャンし、画像を指定したアプリケーションソフトへ渡します。
フォト-2ボタン 初期設定では、[フォト-1]ボタンに付属の画像･文書ファイリングソフト
ファイル管理革命Lite（Windows）/ArcSoft PhotoStudio
（Macintosh）が登録されています。
[フォト-2]ボタンにPhotoStudio（Windows）が登録されています。



PDFボタン .... スキャンした画像を、PDF文書として保存します。
出力解像度や原稿サイズ、保存先などが設定できます。
Windowsでは初期設定で、付属の画像･文書ファイリングソフト ファイル管
理革命Liteが登録されています。

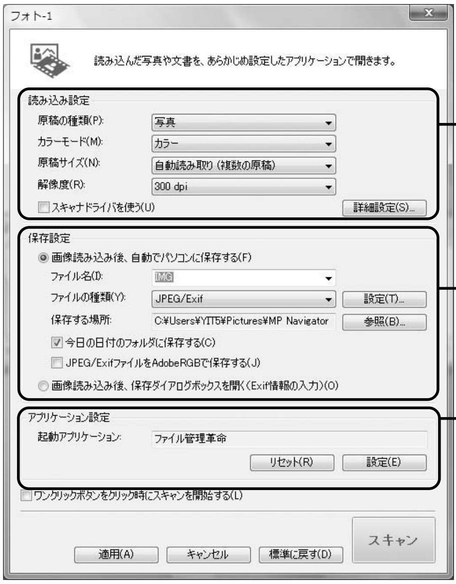
重要
- これらの機能を使うには、セットアップ CD-ROMからすべてのソフトウェアがインストールされている必要があります。
- ［コピー］ボタンと［印刷］ボタンを使うには、スキャナとプリンタが同時に使用できる状態になっていることが必要です。

MP Navigator EXを使ってスキャンする

1 MP Navigator EXのワンクリックモード画面で、目的のボタン（保存、コピー、印刷、メール、OCR、フォト-1、フォト-2、PDFのいずれか）を押します。

▼ 設定画面が表示されます。
初期設定で各ボタンの機能は適切な設定になっていますが、用途に応じてさまざまな設定ができます。

［フォト-1］の設定画面の例（Windows）



読み込みの設定
原稿の種類や出力解像度、原稿サイズなどを設定します。

保存設定
読み取った画像を保存するときのファイル名、ファイルの種類、保存先、保存方法を設定します。

アプリケーションの設定
読み取った画像を、どのアプリケーションソフトに転送するかを設定します。

2 ［スキャン］（コピーのときは［コピー］）ボタンをクリックします。

▼ スキャンが始まり、各ボタンの機能を実行します。

参考

MP Navigator EX の使いかたの詳細については、ワンクリックモード画面右下の ? （ガイド表示ボタン）をクリックして、電子マニュアル「スキャンガイド」の「MP Navigator EX の画面説明」をご覧ください。

9 スキャナドライバを使ってスキャンする（ScanGear）

ScanGearとは

ScanGearは、スキャンするために必要なソフトウェア（スキャナドライバ）で、TWAIN（トウェイン）ドライバとも呼ばれています。

ScanGearには3つのモードがあり、スキャンする目的や種類によって選択します。

- 基本モード .... 基本的な設定で簡単にスキャンできます（→P.26）
- 拡張モード .... より細かい設定や画像調整をしてスキャンできます（→P.27）
- マルチスキャン .... 複数の原稿を一度にスキャンできます（→P.28）

参考　ScanGearの使いかたの詳細については、電子マニュアル「スキャンガイド」の「スキャナドライバ「ScanGear」で細かく設定してスキャンする」をご覧ください。

ScanGearを起動する

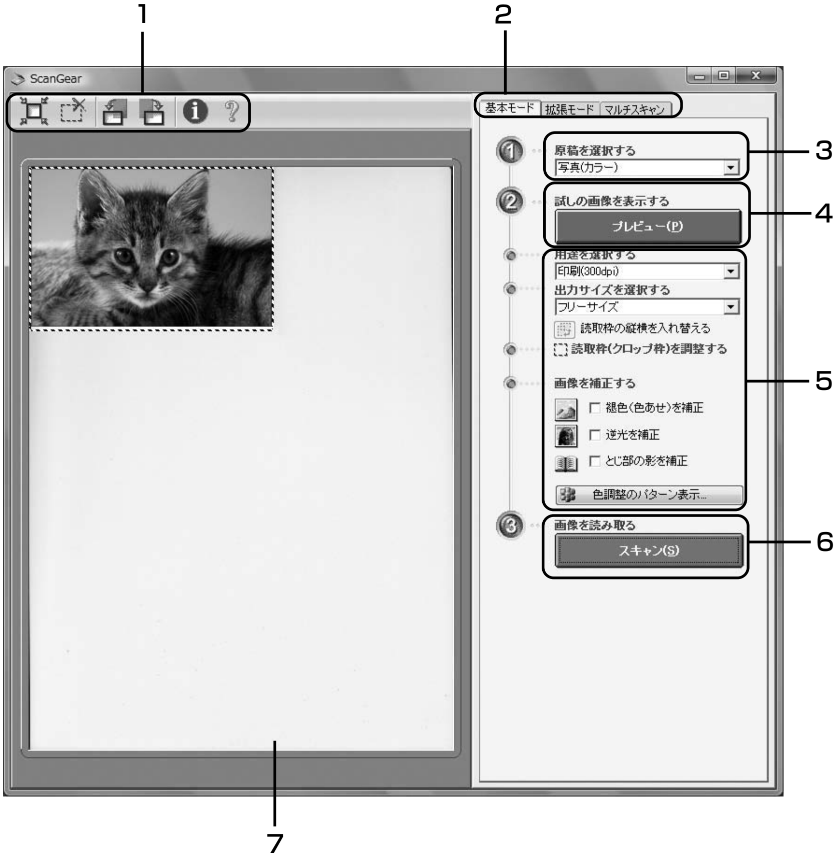
ScanGearをアプリケーションソフトから起動します。

<例> ArcSoft PhotoStudioから呼び出す場合（→P.12〜13）
① アプリケーションソフト（ArcSoft PhotoStudio）を起動します。
② ［ファイル］メニューの［ソースの選択］でお使いのスキャナを選択します。
③ ［ファイル］メニューの［取り込み］や、ツールバーの［取り込み］アイコンを選択します。
▼ ScanGearの画面が表示されます。

※ 起動方法は、アプリケーションソフトにより異なります。

基本モード画面

基本的な項目だけを設定して、スキャンするモードです。3ステップの簡単な設定ですぐにスキャンできるので、初心者の方はこのモードをお使いいただくと便利です。



1 ツールバー

スキャン範囲の設定（オートクロップ）や削除、画像の回転、情報やマニュアルの表示ができます。

2 ［基本モード/拡張モード/マルチスキャン］タブ

タブをクリックして［基本モード］に切り換えます。

3 ①原稿を選択する

写真（カラー）、雑誌（カラー）、新聞（白黒）、文書（グレー）から選択します。

4 ②試しの画像を表示する：［プレビュー］ボタン

プレビューエリアに試しの画像が表示されます。

5 設定・調整・補正

用途の選択、出力サイズの設定、読取枠（クロップ枠）の調整、色あせや逆光の補正、とじ部の影補正、色調整パターン表示からカラーバランスを選択できます。

6 ③画像を読み取る：［スキャン］ボタン

原稿をスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

7 プレビューエリア

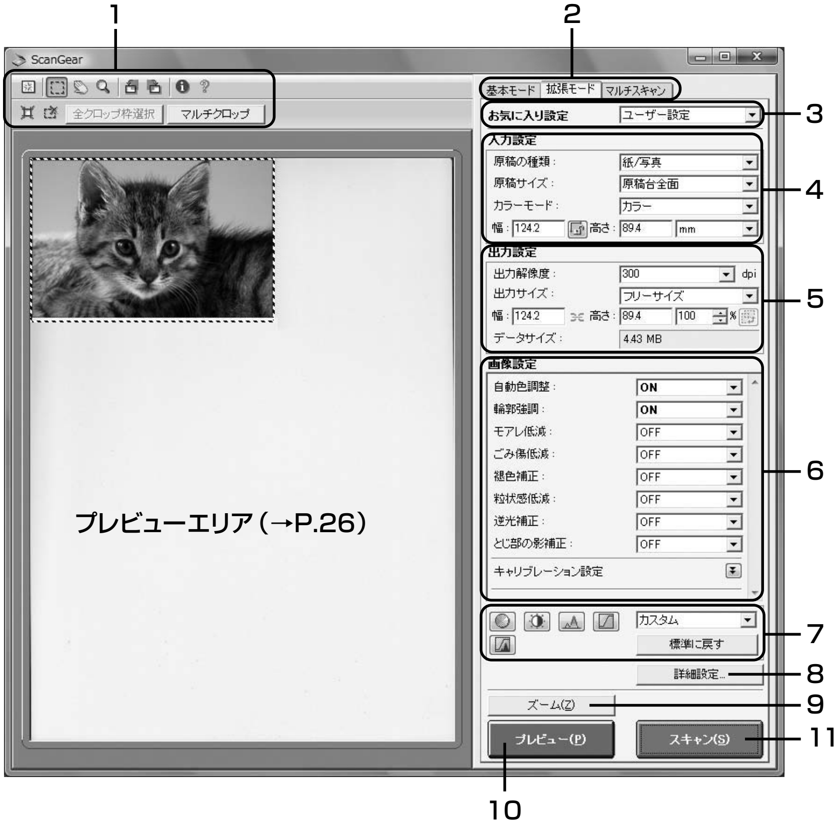
プレビュー画像を表示します。ここで、点線のクロップ枠をマウスでドラッグすることで、スキャンする範囲の調整ができます。

参考

基本モードの詳細については、ツールバーの ? （操作説明表示ボタン）をクリックして、電子マニュアル「スキャンガイド」の「スキャナドライバ「ScanGear」で細かく設定してスキャンする」をご覧ください。

拡張モード画面

詳細な設定をしてからスキャンするモードです。スキャナや、スキャンした画像データの取り扱いに慣れた方や、細かい画像調整が必要な場合は、このモードをお使いください。



1 ツールバー

クロップ、オートクロップ、マルチクロップ、クロップの解除、ズーム、回転、情報やマニュアルが表示できます。

2 ［基本モード/拡張モード/マルチスキャン］タブ

タブをクリックして［拡張モード］に切り換えます。

3 お気に入り設定

設定した内容に名前を付けて登録できます。また、別のクロップ枠やサムネイルに適用することもできます。

4 入力設定

原稿の種類やサイズ、カラーモードなどを設定します。

5 出力設定

出力解像度、出力サイズ、倍率を設定します。スキャンした場合の画像のデータサイズ（容量）も表示されます。

6 画像設定

ごみ傷低減、褪色補正や逆光補正のほか、とじ部の影補正など画像を補正する設定、およびキャリブレーション設定が行えます。

7 色調整ボタン

画像の明るさやコントラスト、ヒストグラム、トーンカーブなどの調整ができます。

8 ［詳細設定］ボタン

クロップ枠のサイズやスキャン終了後などスキャナの動作にかかわる詳細な設定を行います。

9 ［ズーム］ボタン

プレビューエリアで選択された範囲を拡大表示します。

10 ［プレビュー］ボタン

プレビューエリアに試しの画像が表示されます。

11 ［スキャン］ボタン

原稿をスキャンした画像をアプリケーションソフトに転送します。

> **参考**　拡張モードの詳細については、ツールバーの ? （操作説明表示ボタン）をクリックして電子マニュアル「スキャンガイド」の「スキャナドライバ「ScanGear」で細かく設定してスキャンする」をご覧ください。

マルチスキャン（複数の原稿を一度にスキャンする）

複数の原稿を一度にスキャンし、別々のファイルとして保存できるモードです。



1 ［基本モード/拡張モード/マルチスキャン］タブ

タブをクリックして［マルチスキャン］に切り換えます。

2 原稿を選択する

以下の項目から原稿の種類を選択します。
写真/名刺（カラー）、写真/名刺（グレー）、名刺（白黒）、写真や絵のある印刷物（カラー）、写真や絵のある印刷物（グレー）

3 用途を選択する

以下の項目から原稿の用途を選択します。
Web、壁紙（75dpi）、画像管理（150dpi）、写真印刷、名刺管理（300dpi）、写真印刷-引き伸ばし(600dpi)

4 スキャン結果を確認する

ここにチェックマークを付けておくと、スキャン後、右のようなスキャン画像が表示されます。



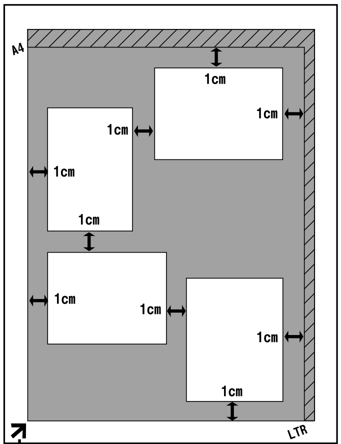
5 ［スキャン］ボタン

6 操作説明（操作説明表示ボタン）

ボタンをクリックすると、電子マニュアル「スキャンガイド」が表示されます。

原稿の置きかた

- **図のように、原稿台端の斜線部分から 1cm 以上離して原稿を置いてください。斜線部分は原稿を読み取ることができません。**
- **原稿と原稿の間は 1cm 以上あけてください。**
- **原稿の傾きが 10 度以内のときは、傾きが自動的に補正されます。**
- **原稿は 10 枚まで置くことができます。**
- **以下のような原稿は、正しく切り抜いて（クロップして）読み込むことができません。**
  - いろいろな形に切り抜いた写真
  - 3cm 四方より小さい原稿
- **原稿台カバーはきちんと閉じてスキャンしてください。**



原稿位置合わせマーク

重要 アプリケーションソフトによっては複数の画像を同時に受け取ることができないものがあり、複数の原稿が原稿台全体の 1 枚の画像として渡されたり、1 枚目だけしか渡されない場合があります。ArcSoft PhotoStudio などマルチスキャンできるアプリケーションソフトでスキャンしてください。

参考 マルチスキャンの詳細については、（操作説明表示ボタン）をクリックして電子マニュアル「スキャンガイド」の「スキャナドライバ「ScanGear」で細かく設定してスキャンする」をご覧ください。

解像度と保存容量について

解像度とは、画像の「きめの細かさ」です。解像度を高く（数字を大きく）すると、それだけきめの細かい画像になりますが、スキャナからの読み込みや画像処理に時間がかかり、画像を保存するための保存容量も大きくなります。

解像度のめやす

拡張モードでは「出力サイズ」（出力したい用途）によって解像度を設定できるようになっています。出力サイズは大きく3つの用途に分けられます。

① 印刷を用途とした設定（L判、はがき、A4）を選択した場合 **[300dpi]**
② 画面表示を用途とした設定（1280×1024pixelsなど）を選択した場合 **[150dpi]**
※①と②は、適切な出力解像度として初期値が自動的に設定されます。

③ **「フリーサイズ」**の場合のめやすは以下のとおりです。
〈例〉「原稿の種類」は［紙/写真］、「倍率」は［100%］の場合

原稿の種類	使用目的	カラーモード	出力解像度
カラー写真	焼き増しをする（プリンタで印刷する）	カラー	300dpi
	絵はがきを作る	カラー	300dpi
	パソコンに保存する	カラー	75～300dpi
	ホームページで使う/Eメールに添付する	カラー	75～150dpi
白黒写真	パソコンに保存する	グレースケール	75～300dpi
	ホームページで使う/Eメールに添付する	グレースケール	75～150dpi
文字原稿	コピーする	カラー/グレースケール/白黒	300dpi
	Eメールに添付する	カラー/グレースケール/白黒	150dpi
	OCRで文字を読み取る	テキスト（OCR）	300～400dpi

保存容量のめやす

<例>カラーA4サイズ原稿をBMP、PICTで保存した場合の保存容量
- 出力解像度75dpiの場合：**約1.6MB**
- 出力解像度1200dpiの場合：**約400MB**

※ JPEG など圧縮ファイル形式で保存するとデータ容量は小さくなります。

参考　詳細については、電子マニュアル「スキャンガイド」の「上手にスキャンするヒント」をお読みください。

10 もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）

ScanGear（スキャナドライバ）、MP Navigator EXの詳しい使いかたや、目的別のスキャン方法などを知りたいときは、電子マニュアル「スキャンガイド」をご覧ください。

スキャンガイド（電子マニュアル）を起動する

電子マニュアル「スキャンガイド」は、ソフトウェアのインストール時にコンピュータのハードディスクへインストールされています。



Windows



Macintosh

方法1: デスクトップのアイコンをダブルクリックします。

方法2: Windowsの場合、[スタート]メニューの[（すべての）プログラム]から[Canon CanoScan LiDE90マニュアル]→[CanoScan LiDE 90 電子マニュアル（取扱説明書）]を選択しても起動します。

※ アイコンの表示は、お使いの環境によって異なります。

▼「スキャンガイド」の入り口画面が表示されます。



> 参考
> • ScanGearのツールバーの（操作説明表示ボタン）、MP Navigator EXのワンクリックモード画面右下の（ガイド表示ボタン）をクリックしても、電子マニュアル「スキャンガイド」が表示できます。

スキャンガイド（電子マニュアル）の使いかた

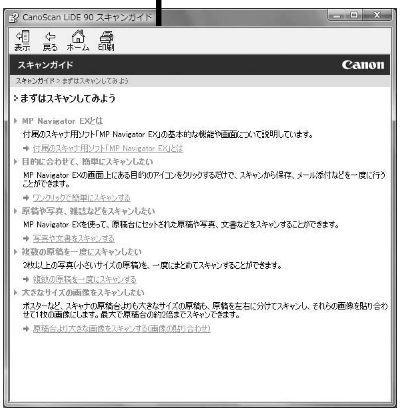


スキャンガイド入り口画面

最初に表示されるのが「スキャンガイド」の入り口の画面です。
知りたい情報のリンクをクリックしてください。

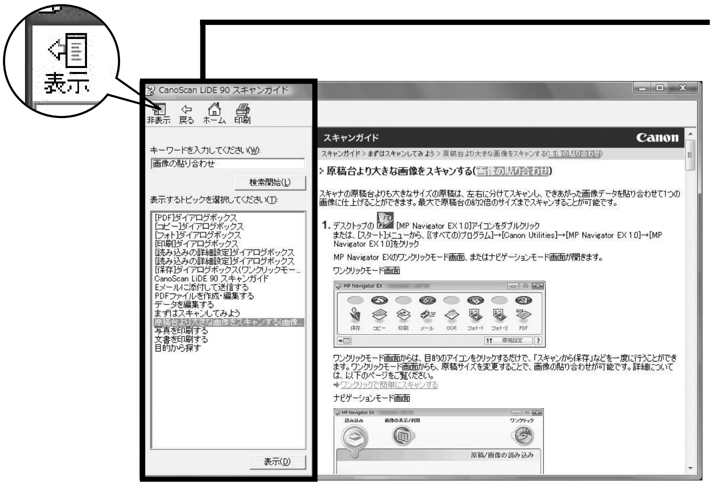
目次から項目を選ぶ

目次から知りたい項目をクリックすると詳細なページが表示されます。



全メニュー画面

「まずはスキャンしてみよう」画面



便利なキーワード検索を使う

Windows: 画面の左上の［表示］をクリックすると、キーワード検索画面に変わります。調べたい文字を入力して［検索開始］ボタンをクリックすると、その内容を説明するページがメイン画面に表示されます。
キーワードを入力するときに、［BackSpace］キーや、矢印キー（［←］［→］など）が無効になることがあります。その場合は、いったん［F6］キーを押してください。

Macintosh: （検索フィールド）にキーワードを入力してください。

参考　電子マニュアル「スキャンガイド」の「スキャンガイドの使いかた」をご覧ください。

スキャンガイド(電子マニュアル)の目次

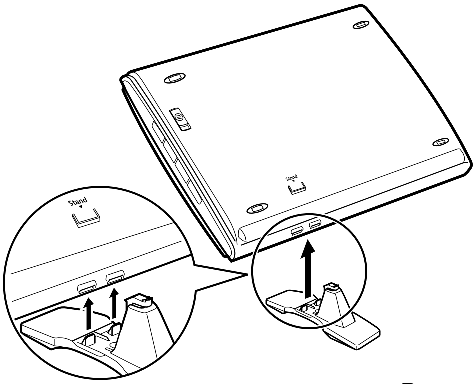
※目次はWindows版の例です。

11 スキャナを縦置きで使う

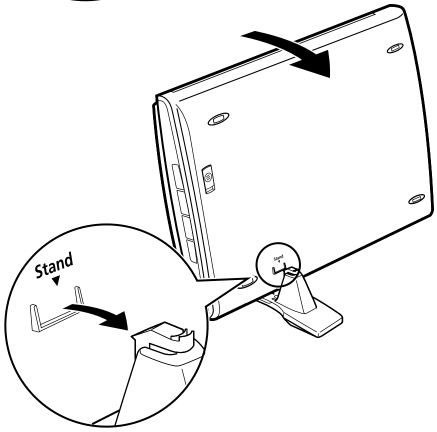
このスキャナは、スタンドを使って立てた状態でスキャンすることができます。縦置きで使用する場合は、付属のスタンドをお使いください。

スタンドの取り付けかた

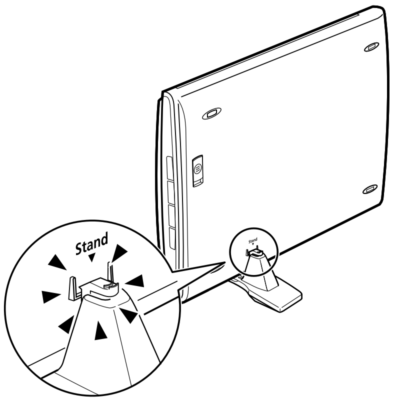
1 **スキャナ側面にある2つの穴が、スタンドの突起にはまるようにスキャナをスタンドに置きます。**



2 **スキャナをスタンドのほうに静かに倒します。**



3 **スキャナのスタンド取り付け位置に、スタンドフックを「カチッ」と音がするまでしっかりはめます。**

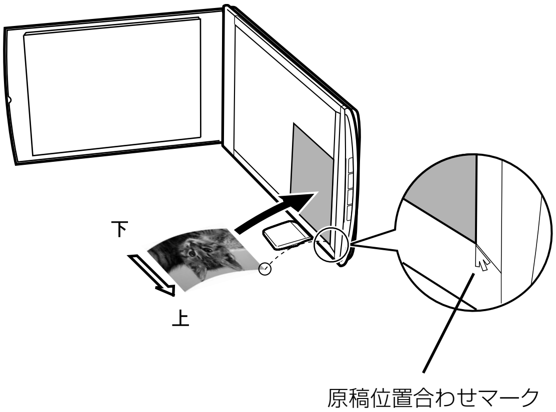


重 要

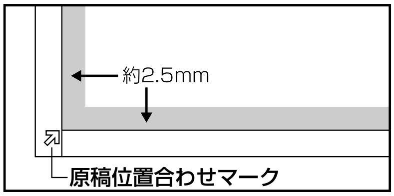
縦置きで使用するときは、かならず付属のスタンドをお使いください。
スタンドを取り付けることができるのは、上図で示した位置だけです。他の位置に取り付けようとすると、スタンドのフックを破損することがありますので、ご注意ください。

縦置き時の原稿のセットのしかた

1 **読み取る面をガラス面側、原稿の上部を手前側にし、原稿位置合わせマークを基準にしてセットします。**

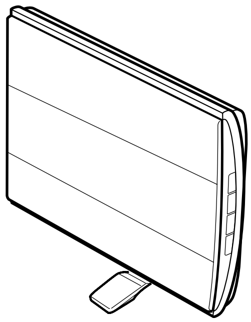


参考　原稿位置合わせマークから内側に最大約 2.5mm の範囲は読み取れません。



重要　縦置きで使用するときに、原稿台カバーを大きく開くとスキャナが倒れることがありますので、ご注意ください。

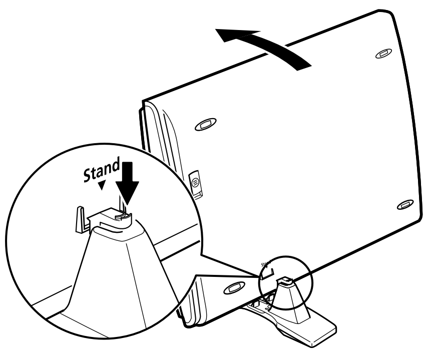
2 **セットした原稿がずれないように注意しながら原稿台カバーを閉じます。**



重要　スキャナを縦置きにしてスキャンするときは、スキャナの動作中に振動を与えないでください。画像がぶれるなどして正しい画像結果が得られないことがあります。

スタンドの取り外しかた

スタンドを取り外すときは、フックを下側に押してスキャナから外し、スキャナを持ち上げます。



重要　かならずフックを下側に押してからスタンドを外してください。フックを押さずに外そうとすると、フックが破損する場合があります。

12 アプリケーションソフトの紹介

ここでは、本スキャナに付属のアプリケーションソフトの概要や機能について紹介します。これらのアプリケーションソフトを使って画像編集や管理など、スキャンした画像をさらに便利に活用することができます。詳しい使いかたについては、各アプリケーションソフトの電子マニュアルをご覧ください。
※各アプリケーションソフトのお問い合わせ先は、裏表紙の付属のソフトウェアの「お問い合わせ窓口」をご覧ください。



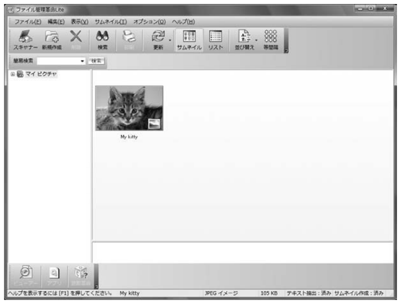
画像編集（フォトレタッチ）ソフト
ArcSoft PhotoStudio

画像編集と画像加工に必要な機能を備えた画像編集ソフトウェアです。色調補正や特殊効果、画像の切り貼りなど目的に応じたフォトレタッチ機能だけでなく、アルバムによる画像管理機能も充実しています。



活字カラーOCRソフト
読取革命Lite

スキャンした活字書体を画像データとして読み取り、テキスト（文字）データに変換する「OCR（オーシーアール）」と呼ばれるソフトウェアです。日本語と英語の文字認識に対応し、変換後のテキストデータはワープロソフトなどで編集可能です。画像・表・罫線もそのまま文書に活かすことができます。



画像/文書ファイリングソフト
ファイル管理革命Lite〈Windowsのみ〉

ファイル管理革命Liteは、スキャナで読み込んだ画像データを管理するためのソフトウェアです。キーワード検索や全文検索など、多彩な検索機能が利用できます。

参考

アプリケーションソフトの電子マニュアルを見るときは

- ArcSoft PhotoStudioマニュアル（PDF）

  Windows ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から［ArcSoft PhotoStudio 5.5］→［PhotoStudio 5.5 QSG］を選択します。

  PDF形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Readerなどが必要です。お使いのコンピュータにインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードできます。

  Macintosh ［アプリケーション］フォルダの［PhotoStudio］フォルダ→［PhotoStudio 4.3 QSG.pdf］を選択します。

- 読取革命Liteマニュアル（HTML）、ファイル管理革命Liteマニュアル（HTML）

  Windows ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から［読取革命Lite］または［ファイル管理革命Lite］→［マニュアル］を選択します。

  Macintosh ［アプリケーション］フォルダの［読取革命Lite］フォルダ→［マニュアル.html］を選択します。

13 困ったときには

本書のとおりに操作してもソフトウェアがうまくインストールできない場合や、スキャナ本体が正常に動作しない場合の代表的な原因と対処方法を解説します。

重要 **ここにない症状については、電子マニュアル「スキャンガイド」の「困ったときには」をご覧ください。**

インストールのトラブル

症状1＜Windows＞

スキャナを接続すると、「新しいハードウェアの検索ウィザード」または、「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示される

原 因

セットアップCD-ROMでソフトウェアをインストールせずにスキャナを接続した。

対 処

パソコン側のUSBケーブルを抜き、「新しいハードウェアの検出ウィザード」または「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面の[キャンセル]をクリックして終了し、セットアップCD-ROMでソフトウェアをインストールしてください。（→P.4～7）

症状2

セットアップCD-ROMをセットしても自動起動しない、メインメニュー画面が表示されない

原因1

CD-ROMが正しくセットされていない。

対 処

セットアップCD-ROMをセットし直してください。

原因2

セットアップCD-ROMやCD-ROMドライブに、ごみやほこりがついている。または、CD-ROMが手あかなどで汚れている。

対処1

CD-ROMのごみやほこりは、やわらかい布で軽くはたくか、軽くぬぐって取り除いてください。

対処2

CD-ROMの手あかなどの汚れは、やわらかい布やめがねクリーナーなどで、CD-ROMに傷を付けないように軽くぬぐって取り除いてください。

対処3

CD-ROMドライブのごみやほこりは、カメラレンズ用のブロアブラシなどで吹き飛ばして取り除いてください。

重要 **絶対にCD-ROMドライブのセンサー部を直接布で拭いたりしないでください。CD-ROMを読み取れなくなることがあります。**

原因3

CD-ROMの自動起動の設定がオフになっているか、何らかの理由で自動起動しない。

対 処

以下の手順でセットアップを直接起動してください。

Windows

❶ [スタート]メニューの[コンピュータ]をクリック(Windows XPの場合、[スタート]メニューの[マイコンピュータ]をクリック、Windows 2000の場合、デスクトップの[マイ コンピュータ]アイコンをダブルクリック)

❷ CD-ROMドライブアイコンをダブルクリック、または、CD-ROMドライブアイコンを右クリックし［開く］をクリック後、[MSETUP4]をダブルクリック

> **重要** CD-ROM ドライブアイコン（Windows）や［Setup］アイコン（Macintosh）が表示されない場合は、CD-ROM ドライブが正常に動作していない可能性があります。コンピュータの製造元にお問い合わせください。または、セットアップ CD-ROM が壊れている可能性があります。お客様相談センター（裏表紙）までご連絡ください。

症状3
インストールの途中で「ハードディスク容量不足」のメッセージが出てインストールできなくなった

原 因

インストール先のハードディスクドライブが一杯になり、インストールできなくなった。

対 処

次の操作で十分なハードディスクの空き容量を確保した後、インストールし直してください。
インストールに必要なハードディスクの空き容量については動作条件（→P.42）をご確認ください。

Windows

- ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］→［アクセサリ］→［システムツール］で［ディスククリーンアップ］を選択し、ハードディスクドライブ（C:）の不要なファイルを削除します。
- 不要なファイルを選択し、右クリックして[削除]を実行します。[ごみ箱]を右クリックして、[ごみ箱を空にする]を実行します。
- ［スタート］メニューの［コントロールパネル］（Windows 2000では、[設定]→[コントロールパネル]）→［プログラムのアンインストール］（Windows XP/2000では［アプリケーションの追加と削除］）を選択し、不要なファイルを削除します。

Macintosh

不要なファイルを選択し、［ファイル］メニューから［ゴミ箱に入れる］を選択し、［Finder］メニューから［ゴミ箱を空にする］を選択します。

症状4
「メモリが足りません…」のメッセージが出てインストールできない

原 因

作業中のアプリケーションソフトなどでメモリを使用していて、インストールに必要なメモリ容量が確保できない。

対 処

開いているアプリケーションをすべて閉じるか、コンピュータを再起動して、その直後にインストールし直してみてください。

スキャンのトラブル

症状5
「ロックスイッチを解除し、・・・」というエラーメッセージが表示され、スキャンできない

原 因
スキャナ本体のロックが解除されていない。

対 処
いったんソフトを終了させてから、ロックを解除してUSBケーブルを接続し直してください。（→P.10〜11）

症状6
スキャナが動かない

原 因
スキャナがコンピュータから認識されていない可能性がある。

対処1
コンピュータを再起動してみてください。
これだけでスキャナが認識され、動作するようになることがあります。

対処2
USBケーブルを外し、次の手順でScanGearを削除して再インストールしてください。

Windows

❶ ［スタート］メニューの［(すべての)プログラム］から、［お使いのスキャナ名］→［アンインストーラ］を選択します。
❷ 確認メッセージが表示されたら[実行]をクリックします。
❸ すべてのファイルが削除されたら[完了]をクリックします。
以上でScanGearが削除されます。
❹ セットアップCD-ROMをセットし、「選んでインストール」ボタンをクリックして、ScanGearのみにチェックを入れて再インストールします。

Macintosh

❶ ハードディスクから、［ライブラリ］→［Image Capture］→［TWAIN Data Sources］の順に開き、［お使いのスキャナ名.ds］アイコンをゴミ箱アイコンにドロップします。
❷ コンピュータを再起動します。以上でScanGearが削除されます。
❸ セットアップCD-ROMをセットし、「選んでインストール」ボタンをクリックして、ScanGearのみにチェックを入れて再インストールします。

重 要
ScanGear を削除するときは、コンピュータの管理者としてログインしてください。Mac OS Xを複数のユーザ（アカウント）でお使いの場合は、かならず登録した管理者のアカウントでログインしてください。コンピュータの管理者については、お使いのコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

症状7
エラーメッセージが表示されて、ScanGearの画面が表示できない

対処1
USBケーブルを接続し直してください。USBケーブルは、かならず付属のものをお使いください。

対処2
コンピュータ本体に複数のUSBポートがある場合、他のUSBポートに差し替えてみてください。

対処3
USBケーブルをUSBハブなどを介して接続しているときは、コンピュータ本体のUSBポートに直接接続してください。

対処4
セットアップCD-ROMをセットし、ソフトウェアをインストールしてください。
（Windows→P.5～7/Macintosh→P.8～9）

対処5
アプリケーションソフトの「ソースの選択」や「取り込み」の手順で、お使いのスキャナを選択してください。（→P.13）

対処6
アプリケーションソフトがTWAINに対応していることを確認してください。TWAINに対応していないアプリケーションソフトからScanGearを呼び出すことはできません。

対処7
他のアプリケーションソフト上でスキャナドライバを起動している場合は、スキャナドライバを終了してください。

症状8
EZボタンが使えない

原因1
必要なソフトウェア（MP Navigator EXや付属のアプリケーションソフトなど）がインストールされていない。

対処1
セットアップCD-ROMを使用して、必要なソフトウェアを再インストールしてください。（Windows→P.5～7/Macintosh→P.8～9）

対処2
［COPY］ボタンを使用するには、ご使用のプリンタのプリンタドライバをインストールします。プリンタが正常に動作するかチェックしてください。

対処3
［E-MAIL］ボタンを使用するには、下記のいずれかをインストールします。
Windowsの場合: Windows メール(Windows Vista)、Outlook Express(Windows 2000/XP)、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Mail
（メールソフトがうまく動作しないときは、メールソフトのMAPI設定が有効になっているか確認してください。MAPI設定の方法については、メールソフトの説明書をお読みください。）
Macintoshの場合: Mail、EUDORA、MS Entourage

原因2
EZボタンの動作設定をしていない。（Mac OS X 10.3.x/10.2.x（10.2.8以降）のみ）

対 処
EZボタンの動作設定をしてください。
詳しくは「本体のボタンを使ってスキャンする」の、「Macintoshをお使いの方へ」をご覧ください。
（→P.18）

症状9
きれいにスキャンできない（モニタに表示された画像 ）

原因1
モアレ（縞模様など）が発生している。

対処1
ScanGearの基本モードの「原稿を選択する」で「雑誌（カラー）」を選んでスキャンしてください。（→P.26）

対処2
ScanGearの拡張モードの「画像設定」で「モアレ低減」を「ON」にしてスキャンをしてください。（→P.27）

対処3
MP Navigator EXの各ボタンの設定画面で「原稿の種類」から「雑誌」を選んでスキャンしてください。（→P.24）

重要
デジタルプリント写真をスキャンしたときにモアレが発生した場合は、上記の対処２をご覧ください。

原因2
原稿台や原稿台カバーが汚れている。

対処
「安全にお使いいただくために」の「日常のお手入れ」の手順にしたがって、清掃してください。

原因3
キャリブレーションデータの更新が必要になった。

対処
ScanGearの拡張モードで手動でキャリブレーションを実行してください。



原因4
原稿にごみがついていたり、褪色していたりで、原稿の状態が悪い。

対処
ScanGearの拡張モードの「画像設定」で「ごみ傷低減」、「褪色補正」、「粒状感低減」など、補正してスキャンしてください。

原因5
全体的に同じ色味の画像(空など)をプレビューまたはスキャンしたとき、原稿の元の色味と違ってしまう。

対処
ScanGearの「自動色調整」をOFFに設定して、スキャンし直してください。

原因6
外光が入り画像が白く欠けたり、筋状や色のついた模様が出る。

対処
スキャナを黒い布などでおおってください。

症状10
スキャンの途中でコンピュータが動かなくなった

原因1

出力解像度の設定が高すぎる。

対 処

コンピュータを再起動し、ScanGearの出力解像度を下げてスキャンし直してください。（→P.26～29）

原因2

ハードディスクの空き容量が少ない。

対処1

大きな原稿を高解像度でスキャンするときなど画像サイズが大きいときは、コンピュータのハードディスクに画像をスキャンし保存するための十分な空き容量がないと判断され、エラーになることがあります。不要なファイルを削除し、コンピュータの空き容量を確保してから、スキャンしてください。
不要なファイルの削除について詳しくは、症状3の対処（→P37）をご覧ください。

原因3

複数の機器をUSBポートに接続している。

対 処

スキャナ以外の機器を外してお使いください。

症状11＜Windows＞
これまで使っていたWindowsをアップグレードしたら、スキャナが動かなくなった

原 因

ScanGearのドライバがインストールしてある場所が、これまでとは異なる。

対 処

接続しているケーブルをはずし、ScanGearとMP Navigator EXをいったんアンインストール(削除)してから、再インストールします。

❶ ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から、［お使いのスキャナ名］→［アンインストーラ］を選択します。
❷ 確認メッセージが表示されたら[実行]をクリックします。
❸ アンインストールが完了したら[完了]をクリックします。
以上でScanGearが削除されます。
❹ [スタート]メニューの[(すべての)プログラム]から、[Canon Utilities]→[MP Navigator EX 1.0]→[MP Navigator EX アンインストール]の順にクリックします。
❺ 確認メッセージが表示されたら、[はい]をクリックします。
❻ アンインストールが完了したら、[OK]をクリックします。
以上でMP Navigator EXが削除されます。
❼ セットアップCD-ROMをセットし、「選んでインストール」でScanGearとMP Navigator EXを再インストールします。

動作条件*

*OSの動作条件が高い場合はそれに準じます。

	Windows	Macintosh
OS CPU メモリ	Windows Vista Pentium II （含む互換プロセッサ） 300 MHz以上 128 MB Windows XP SP1, SP2 Pentium II （含む互換プロセッサ） 300 MHz以上 128 MB Windows 2000 Professional SP2, SP3, SP4 Pentium II （含む互換プロセッサ） 300 MHz以上 128 MB 注）Windows Vista、XP、2000のいずれかがプレインストールされているコンピュータ	Mac OS X v.10.4 Intel製プロセッサ PowerPC G3以上 256 MB Mac OS X v10.2.8 - v10.3 PowerPC G3以上 128 MB 注）Mac OS 拡張(ジャーナリング)またはMac OS 拡張でフォーマットされたハードディスクが必要です。
ブラウザ	Internet Explorer 6.0以上	Safari
ハードディスク空き容量	400 MB以上 注）付属のソフトウェアのインストールに必要な容量	250 MB以上 注）付属のソフトウェアのインストールに必要な容量
CD-ROMドライブ	必要	
表示環境	XGA 1024 x 768以上	

- ファイル管理革命Liteは、Windows 2000 Professional SP2非対応
- 読取革命Liteの対応Mac OS Xバージョンは、Mac OS X v10.3-v10.4のみ
- MP Navigator EXには、QuickTime v6.4以上が必要（Macintoshのみ）
- Windows Media Centerでは、一部の制限があります
- Windows XP からWindows Vista にアップグレードして本機をお使いになる場合は、キヤノン製スキャナに付属のソフトウェアをアンインストールしてからWindows Vista にアップグレードしてください。アップグレード後、ソフトウェアをインストールしてください。

電子マニュアルの動作環境

Windows	Macintosh
●ブラウザ：Windows HTML Help Viewer ※ Microsoft Internet Explorer® 5.0 以上がインストールされている必要があります。 ご使用のOS やInternet Explorer のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、Windows Updateで最新の状態に更新することをお勧めします。	●ブラウザ：ヘルプビューア ※ ご使用のOS のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、最新のバージョンに更新することをお勧めします。

主な仕様

		CanoScan LiDE 90
形式		フラットベッド型（原稿固定型）
センサータイプ		CIS（コンタクトイメージセンサー）
光源		3色（RGB）LED
光学解像度 *1		2400×4800 dpi
読み取り解像度		25～19200 dpi（ソフトウェア補間）
読み取り階調	カラー	RGB各色16ビット入力／16ビットまたは8ビット出力
	グレースケール	16ビット入力／8ビット出力
読み取り速度 *2（写真、文書）	カラー	2.7msec/line (300 dpi)、5.0msec/line (600 dpi) 9.6msec/line (1200 dpi)、18.9msec/line (2400 dpi)
	グレースケール、白黒	2.3msec/line (300 dpi)、1.7msec/line (600 dpi) 3.2msec/line (1200 dpi)、6.3msec/line (2400 dpi)
インターフェース		USB 2.0 Hi-Speed
最大原稿サイズ		A4／レター、216×297 mm
EZボタン		4ボタン（COPY、PHOTO、PDF、E-MAIL）
使用環境	温度範囲	5～35℃
	湿度範囲	10～90% RH（ただし結露のないこと）
電源		USBバスからの供給（ACアダプタ不要）
消費電力		動作時（最大）2.5W、待機時1.0W、サスペンド時9mW
外形寸法（幅）×（奥行）×（高さ）		250×364×40mm
質量		約1.6kg

*1 光学解像度は、ISO 14473規格をもとに、原稿を読み取る際の最大のサンプリングレートを表しています
*2 USB 2.0 Hi-SpeedモードのWindows環境における最速値。コンピュータへの転送時間は含みません。実際の速度は、スキャンする原稿やスキャンの設定、コンピュータの仕様等により変化します。

製品の仕様は予告なく変更することがあります

お問い合わせの前に

お問い合わせの前に、ここをチェック！！

- **すべてのソフトウェアをインストールしましたか？**（→Windows P.5、→Macintosh P.8）
- **スキャナのロックを解除しましたか？**（→P.10）
- **スキャナとコンピュータが正しく接続されていますか？**（→P.11）
- **アプリケーションソフトの［ソースの選択］で、お使いのスキャナを選択しましたか？**（→P.13）

本書または「スキャンガイド」（CD-ROM）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコンなどのシステムの問題は？

本機が正常に動作し、スキャナドライバのインストールも問題なければ、接続ケーブルやパソコンシステム（OS、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

↓

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコンメーカーにご相談ください。

特定のアプリケーションで起こる場合は？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、スキャナドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

↓

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

スキャナドライバのバージョンアップについては、キヤノンホームページまたはお客様相談センターにてご確認ください。

本機の故障の場合は？

どのような対処をしても本機が動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、本機の故障と判断されます。

↓

● お近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。

● 弊社修理受付窓口につきましては、別紙の「**サポートガイド**」をご覧ください。

※ 修理窓口へ宅配便で送付していただく場合

輸送中の振動などで損傷しないように、なるべくお買い上げ時の梱包材をご利用ください。

本機の梱包時/輸送時の注意点（重要）

梱包前にかならずロックスイッチを使ってスキャナ原稿読取ユニットを固定してください。本機を傾けたり、逆さにしたりせずに梱包/輸送してください。他の箱をご利用になる場合は、丈夫な箱にクッションをいれて、本機がガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い：保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、かならず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種、または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の仕様製品と交換した際は、それまでご使用の付属品をご利用いただけない場合や、使用可能なOSが変更されることがあります。

どこに問題があるのか判断できない場合やその他のお困り事は

キヤノンお客様相談センター　050−555−90021　キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support

お問い合わせのシート

ご相談の際には、すみやかにお答えするために、あらかじめ下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。また、おかけまちがいのないよう、電話番号はよくご確認ください。

■スキャナについて
スキャナモデル名（　　　　　　　　　　　　　　　　　）
本体機械番号（保証書の機械番号の記載、もしくはスキャナ本体の底面（背面）をご確認ください。）
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
ご購入日（　　　　　　　　　　　　　　　　）
ご購入店（　　　　　　　　　　　　　　　　）

■スキャナの接続環境について
パソコンメーカー名（　　　　　　　　　　　　）　モデル名（　　　　　　　　　　　　　　　）
内蔵メモリ容量（　　　　　）MB
ハードディスク容量（　　　　　　　　　）GB　空き容量（　　　　　　　　　　）GB
使用しているOS名・Windows　□Vista（SP:　）　□XP（SP:　）　□2000（SP:　）
・Macintosh OS X（Ver.　　　　　）
常駐プログラム（ウィルスチェック、ファイル圧縮等）
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
プリンタメーカー名（　　　　　　　　　　　　）　モデル名（　　　　　　　　　　　　　　　）

■ソフトウェア環境
ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Ver.　　　　　　　　　　）
スキャナドライバインストール方法
□付属CD-ROM　□ダウンロード　□その他（　　　　　　　　　　　）

■エラー表示
エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

スキャナドライバを新しくするときは？

最新版のスキャナドライバは古いバージョンの改良や新機能に対応しています。
スキャナドライバを新しくする（「バージョンアップ」といいます）ことで、トラブルが解決することがあります。

準備
最新のスキャナドライバをダウンロードする
「自動インストールサービス」を使うと簡単に入れ替えができます。

キヤノンホームページにアクセス

ステップ1
古いスキャナドライバを削除する（Windowsの場合）
[スタート]→[（すべての）プログラム]→[CanoScan LiDE 90]→[アンインストーラ]以降は画面の指示にしたがってください。

ステップ2
最新のスキャナドライバをインストールする

◆削除・インストールの前にスキャナとパソコンを接続しているケーブルを抜いてください。

※ 自動インストールを行う前に、ホームページで対象OSを必ず確認してください。
※ 自動インストールが正常に終了すれば、ステップ1～2の操作は必要ありません。
※ スキャナドライバをバージョンアップした場合には、ユーティリティソフトも最新版をお使いください。

ダウンロード・操作手順について詳しくは、 **canon.jp/download** へ

お問い合わせ窓口

ホームページには、製品情報、Q&A 検索、ドライバダウンロードなどの情報が掲載されています。ぜひご利用ください。

●キヤノン キヤノスキャンホームページ　**canon.jp/canoscan**

■付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口とホームページ

ソフトウェアについては、「セットアップ CD-ROM」の電子マニュアル、またはソフトウェアの READ ME ファイル、HELP などをあわせてご覧ください。

● ArcSoft PhotoStudio（アークソフト・フォトスタジオ）

アークソフトジャパン　0570-06-0655　http://www.arcsoft.jp/en/　「テクニカルサポート」

●読取革命 Lite（ヨミトリカクメイ・ライト）
●ファイル管理革命 Lite（ファイルカンリカクメイ・ライト）

パナソニック ソリューションテクノロジー（株）　0570-00-8700　092-483-4322
パナソニック ソリューションテクノロジー ソフトサポートセンター　http://panasonic.co.jp/pss/pstc/products/bundle/

● ScanGear（スキャンギア）
● MP Navigator EX（エムピー・ナビゲーター・イーエックス）

キヤノンお客様相談センター　050-555-90021
キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support

■スキャナの電話ご相談窓口

お客様相談センター（全国共通電話番号）050-555-90021

【受付時間】　＜平日＞ 9:00 ～ 20:00
＜土日祝日＞ 10:00 ～ 17:00（1/1 ～ 1/3 は休ませていただきます）

※　上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9555 をご利用ください。

※　IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。

※　受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ お問い合わせされた場合、スキャナを接続しているコンピュータの状況などをお尋ねすることがあります。あらかじめ、P.45 の「お問い合わせのシート」のページに必要事項をご記入の上、大切に保管しておいてください。

※ **お問い合わせ窓口情報は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。**

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒 108-8011　東京都港区港南 2-16-6

QT5-1316-V02　XXXXXXXX

PRINTED IN VIETNAM